

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ハートフルレジデンス布施新	階数	地上5F
建設地	東大阪市足代新町7-2	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	50人
気候区分	5地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年11月 予定	評価の実施日	2016年3月9日
敷地面積	744 m ²	作成者	M・I設計 竹内仁志
建築面積	509 m ²	確認日	2016年3月18日
延床面積	2,161 m ²	確認者	M・I設計 竹内仁志



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.5 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂温暖化影響チャート

☆☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	184 (kg-CO ₂ /年・m ²)
②建築物の取組み	92 (kg-CO ₂ /年・m ²)
③上記+②以外の	92 (kg-CO ₂ /年・m ²)
④上記+	92 (kg-CO ₂ /年・m ²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.3

音環境	2.6
温熱環境	2.2
光・視環境	2.3
空気質環境	2.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.6

機能性	2.6
耐用性	2.7
対応性	2.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 1.3

生物環境	1.0
まちなみ	1.0
地域性・	2.0

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.7

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.4

水資源	2.2
非再生材料の	2.4
汚染物質	2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.7

地球温暖化	3.3
地域環境	2.3
周辺環境	2.7

3 設計上の配慮事項

総合	その他
建物形状や色彩等に配慮して、周辺環境に合致したデザインにしている。	工事中における廃棄物削減、リサイクルについては可能な範囲内で配慮する。
Q1 室内環境 特になし。	Q2 サービス性能 特になし。
Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 照明器具にLEDを仕様。	LR2 資源・マテリアル 特になし。
	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率に考慮する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0127

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	(仮称)ハートフルレジデンス布施新築工事					
		建設地	東大阪市足代新町7-2					
		用途/区分	病院					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.3	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	1.0	3	
					住戸・宿泊	1.0		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				4.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				4.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				2.2		
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								